

## 地方自治の発展に尽力



▲熊谷淳・秋田県北秋田地域振興局長から叙勲の伝達を受ける三沢智壽夫さん

**●故三沢實氏叙位叙勲伝達式**

元鷹巣町議会議長で、今年4月に逝去された三沢實氏（享年85歳・綴子）がこのほど、正六位旭日双光章を受章し、10月23日、市役所で叙位叙勲の伝達式が行われました。

三沢氏は昭和39年から平成8年まで8期32年にわたって鷹巣町議会議員を務められ、地方自治の発展に尽力されました。在職中には、建設水道常任委員長、副議長、議長などを歴任し、土木行政の発展と円滑で活力ある議会運営に多大な貢献をされました。

伝達式には、二男の智壽夫さん（60歳・秋田市在住）が出席。伝達を受け智壽夫さんは「受章は、本人も大変喜んでいてと思います。帰ったら早速報告したい」と話していました。

## 町の発展に多大な貢献



▲熊谷淳・秋田県北秋田地域振興局長から叙勲の伝達を受ける加賀ヒロ子さん

**●故加賀松藏氏叙位叙勲伝達式**

元森吉町議会議長で、今年6月に逝去された加賀松藏氏（享年78歳・桂瀬）がこのほど、従六位旭日双光章を受章し、10月23日、市役所で叙位叙勲の伝達式が行われました。

加賀氏は昭和48年から平成9年まで6期24年にわたって森吉町議会議員を務められ、地方自治の発展に尽力されました。特に、昭和60年からの4年間は副議長として議会の円滑な運営に努められたほか、文教常任委員長、教育民生常任委員長を歴任し、町の発展に多大な貢献をされました。

伝達式には、妻のヒロ子さん（77歳）が出席。伝達を受けヒロ子さんは「胸がいつぱいです。本人が元気でいたら大変喜んだと思います」と話していました。

## 産業振興の推進に寄与



▲熊谷淳・秋田県北秋田地域振興局長から叙勲の伝達を受ける佐藤睦子さん

**●故佐藤勘重氏叙勲伝達式**

元鷹巣町議会議長で、今年5月に逝去された佐藤勘重氏（享年83歳・七日市）がこのほど、旭日单光章を受章し、10月31日、市役所で叙勲の伝達式が行われました。

佐藤氏は平成4年から16年まで3期12年にわたって鷹巣町議会議員を務められ、地方自治の発展に尽力されました。特に平成10年から12年までは副議長として円滑な議会運営に努められたほか、産業経済常任委員として、産業振興の推進に多大な貢献をされました。

伝達式には、妻の睦子さん（78歳）が出席。伝達を受け睦子さんは「受章は皆さんの支援があっただけだと思っと思っています。皆さんにお礼を申し上げます」と話していました。

# 受章おめでとうございます

政府は11月2日付で、平成25年秋の褒章を発表しました。北秋田市からは、秋田県信用組合理事長の北林貞男さんが業務精励（金融業）で「黄綬褒章」を受章されました。



北林 貞男さん  
(米代町・66歳)

—業務精励—

黄綬褒章

昭和41年から47年間の長きにわたって信用組合の業務に精励し、人々の模範となるめざましい業績を有しているとしてこの度の受章となりました。

北林さんは昭和41年大館商業高校を卒業し、旧北秋信用組合に採用されました。平成2年4月に秋田商工、北秋鹿角の3信用組合が合併し、県信用組合として発足。11年に常勤理事、12年から21年まで専務理事、21年6月から理事長を務められています。この間、組織のリーダーとして、地域の経済発展に寄与すべく、地域密着及び堅実経営を推進し、協同組織金融機関として強固な基盤を築いてきました。また、現在は県信用保証協会理事、信用組合東北協会理事なども務められています。

受章について「大変光栄に感じています。信用組合が長年にわたり地域経済の活性化に貢献し、その取り組みが組織として評価されたと思っています。地域経済が疲弊して寂しいですが、さらに精進していきたい」と語りました。

## 内閣府の「エイジレス章」を受章 ●障がい児教育支援の高橋重敏さん



▲津谷市長に「エイジレス章」の受章を報告する高橋重敏さん

内閣府が生き生きとした生活を送ったり、地域で積極的に活動をする高齢者に贈る「エイジレス章」を受章した高橋重敏さん（80歳・元町）が、10月17日市役所を訪れ、津谷市長に受章を報告しました。

高橋さんは、障がい児教育の教員の経験を生かし、特殊教育地域センター報「絆」を平成5年から14年まで自主発行し教育機関へ週1回配布。現在も特別支援教育実践記録展や講演会活動の紹介などを行って、教育現場や障がい児の親の会を支援しています。

受章を受け高橋さんは「これからも元気である限り、何らかの形で応援していきたい」と抱負を述べました。

## 東北社教委連絡協議会長表彰を受賞 ●市社会教育委員小林節子さん



▲津谷市長に受賞を報告する市社会教育委員の小林節子さん

東北地区社会教育委員連絡協議会長表彰を受賞された市社会教育委員の小林節子さん（66歳・米内沢）が、10月18日市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

小林さんは、平成15年4月に旧森吉町社会教育委員に任命され、合併後も市社会教育委員として社会教育中期計画の策定に関わるなど、広く社会教育振興に貢献されています。また、男女共同参画社会の実現に向けて推進的な役割を担う「あきたF・F推進員」としても活躍されています。

津谷市長へ受賞を報告した小林さんは「市民の皆さんの声を吸い上げ、これからも出来る限り頑張っていきたい」と抱負を述べました。